

道教委が平成28年度に十勝管内で「特別支援学校高等部」の整備を検討しているのを受け、本町への誘致を目指し協議を進めています。受入可能施設として道立新得高校を想定し、道教委による教室や各種実習室等の改修により対応することで、地域の活性化にもつながると考えています。今後、必要な実習場所の確保をはじめ、教育環境、交通の利便性などを積極的にアピールしていくとしています。

特別支援学校高等部は、障がいのある生徒に自立を図るために必要な知識や技能を身につけてもらうための支援を行う目的で設置されています。管内では中札内高等養護学校と同校幕別分校（幕別高校内に設置）があり、定員は両校合わせて1学年64人。今後、生徒数の増加が見込まれるため、道教委では新たな整備の検討を始めたものです。特別支援学校の整備にあたっては、校舎を新築するのではなく、既存の高校の空き教室や閉校した小中学校を活用する考えで、誘致には本町のほか、上十勝、本別、音更、大樹、広尾の計6町が手を挙げており、9月までに決定される予定です。

この日は、朝から時折激しい雪が降るあいにくの天候でしたが、元氣いっぱい表情で競技に臨んでいました。競技開始前には、一昨年末で帯広南商業高校のスピードスケート部で活躍し、現在少年団の指導にあたってくれている谷垣彩香さんと少年団に所属の屈足南小の児童らが模擬滑走を披露し、お手本となる滑りを見せてくれました。

大人も積極的に競技に参加。子ども達に負けじと必死な姿を見せ会場を盛り上げるなど、地域が一体となって楽しんでいました。成績は次のとおりです。（小学生・学年別総合1位のみ・敬称略）

【男子】◇2年 鳥井洗洋、◇3年 浪岡大裕、◇4年 藤田晃輝、◇5年 木綿啓太、◇6年 山上高明

【女子】◇2年 小林琉花、◇3年 大森奈々、◇4年 萱野未帆、◇5年 青木香恋、◇6年 安久津朱梨



成績は次のとおりです。（1位のみ・敬称略）

【男子】◇幼児 谷口悠真（新得幼稚園）◇小学1年 植田惺成（新得）、◇同2年 鳥井洗洋（屈足南）、◇同3年 植田篤（新得）、◇同4・5年 出場者なし、◇同6年 山上高明（屈足南）

【女子】◇幼児 伊藤佳愛（新得幼稚園）◇小学1年 桑野結衣（新得）、◇同2年 大内理瑚（屈足南）、◇同3年 大森奈々（屈足南）、◇同4年 高久経（新得）、◇同5年 青木香恋（屈足南）、◇同6年 出場者なし

↓町民スピードスケート大会の様子



町民スピードスケート大会（町スケート協会、新得・屈足防犯協会共催）が2月1日、町民スケートリンクで開かれました。

屈足大会に続く午後からの開催でしたが、雪と風は続き、寒さも厳しく好条件とは言えない天候でしたが、幼児から一般までの41人が、それぞれ完走や記録更新などを目指して力走しました。

特別支援学校を誘致 新得高と「福祉のまち」をアピール

「豊富な実習先」をアピール



浜田町長に意気込みを語る古川さん（右）と浪岡君

全国中学校スケート大会（2月1〜4日、長野市エムウェーブ）への出場を決めた新得中2年の古川智洋さん（スピードスケート、500・1000メートル出場）と屈足中1年の浪岡大睦君（同、1000・1500メートル出場）が1月24日、役場を訪れ、浜田町長に全国大会での健闘を誓いました。

古川さんは「昨年の全国では、初めてで緊張してしまっただけ、1000メートルは決勝に残れなかったため、今回は2種目とも決勝に残

歴史の再認識 町民の手で 開拓劇「北飛翔」準備着々 11月公演へ



本町の友好都市である山形県東根市。その盟約締結から20周年を迎える今年、町民有志が開拓劇「北飛翔」を公演しようと、現在準備を進めています。

「北飛翔」は、東根市から本町へ入植した開拓団の様子を描いた戯曲（大江権八氏の執筆）で、平成8年に同市からスタッフや出演者が来町し、披露されています。今回この劇を18年ぶりに再演しようと、昨年4月、郷土研究会や入植者の子孫、前回の公演に携わった方などをメンバーとする準備会（菊地康雄代表）を立ち上げ、出演者などを募ってきました。

今年1月22日には、正式に実行委員会が発足（写真）。委員会には23人が出席し、委員長には東根友好協会会長の古川盛さんが就任しました。この中で、準備会の菊地代表は「若い世代に新得町の歴史を再認識してもらい、さらに町民同士の交流を」とあいさつ。会議では今後のスケジュールなどを確認しました。

劇は11月開催予定の20周年記念式典の中で公演され、18年前には無かった開拓の祖村山和十郎が新得に来ることとなった経緯なども盛り込まれる予定です。舞台監督は劇団犀（帯広）の馬淵正行代表。

4月までに配役を決定し、6月から稽古が開始されます。

浴槽改修工事のため 町営浴場を臨時休業に

浴槽改修工事のため、町営浴場を2月10日から3月下旬までの間、臨時休業させていただきます。

昨年11月下旬に行った町営浴場の検査で、気泡浴槽を巡回する湯から国が定める基準値の19倍のレジオネラ菌が検出されました。その後町では、気泡浴槽の使用を中止し、配管などの清掃、消毒を行い、再検査の結果、菌が検出されなかったことから全浴槽の利用を再開していました。

レジオネラ菌は浴場などで、汚染された水を介して人体に吸入されることで、肺炎などを起こす恐れがあるとされています。このため、町では町営浴場を利用される方の安全・安心を第一に考え、今まで浴槽内で巡回させていたお湯を浴槽外から供給するなど、帯広保健所から改善の指摘を受けた工事を行います。

改修工事が終了するまでの間は、自宅にお風呂がない方に限り、保健福祉センター「なごみ」内の浴室を無料で利用することができま

◆入浴時間：午後4時から午後8時
◆男性利用日：月・水・金曜日
◆女性利用日：火・木・土曜日